

京都・知恵アントレ大賞2023 受賞者の社会実装を支援

大賞 (1社)	優秀賞 (2社程度)	特別賞 (1社程度)
------------	---------------	---------------

受賞特典

資金支援	活動助成金 総額600万円	マッチング支援	サポーターによる社会実装支援 産業支援機関との連携サポート
------	---------------	---------	----------------------------------

プロモーション支援	表彰式 (7月25日 京都商工会議所 議員総会内)、プレゼン会の開催 各種広報媒体等でのプロモーション (本所会報、SNS、マスメディア等)
-----------	---



募集概要

公募要項・様式はこちら 

応募資格
(全てを満たすこと)

- 成長意欲にあふれる創業10年以内の中小企業等
- 完成品又はデモンストレーション可能な製品やサービスを有していること
- 京都市内に拠点を構え続けること (2023年度内の拠点開設予定含む)

審査基準

- 京都・世界へ大きなインパクトを与えている、または与える可能性が高い事業であるか
- 京都経済の未来を担う起業家として期待できるか
- オール京都による支援の必要性・有効性があるか

スケジュール (予定)

3月24日 17時必着 応募締切	4-6月 審査	7-9月 表彰式/プレゼン会	2024年3月 成果報告会
---------------------	------------	-------------------	------------------

共催	後援
	
協力	
	

【お問合先】 京都商工会議所 特別プロジェクト推進室 TEL:075-341-9755
〒600-8565 京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7階 E-mail:spj@kyo.or.jp

京都の未来を輝かせる
スタートアップ募集!

京都・知恵 アントレ大賞 2023

活動助成金 総額 **600万円**
締切 2023年 **3月24日** (金)

世の中が目まぐるしいスピードで変化する中、これからも京都が活気あふれる街であり続けるためには、既存の概念や手法にとらわれない新たなビジネスで、目の前の社会課題を解決し、次の時代へとつながるニューノーマルを生み出していく必要があります。「京都・知恵アントレ大賞」では、これまでにない発想や技術で未来を切り拓き、世界へ羽ばたくアントレプレナーたちを発掘・選定し、サポーター企業や産業支援機関とともに全力で支援します。

サポーター

(社名50音順)

京都・知恵アントレ大賞



リージョナルフィッシュ(株)
代表取締役社長
梅川 忠典 さん

ゲノム編集技術を用いた
水産物の品種改良×スマート養殖の展開

ゲノム編集技術を用いた品種改良により開発した「22世紀鯛」等の新しい水産物の美味しさや安全性、食材としての魅力を広めていきたいと考えていました。

大賞の受賞をきっかけに、メディアや業界紙の取材や試食イベントの共同開催等、プロモーションの機会を得ることが出来ました。



世界初

事業内容

自然界においても発生する遺伝子の変異をコントロールする「ゲノム編集技術」を用いた品種改良により、安全で高成長など特徴のある水産物を開発・販売。IoT/AIを活用したスマート養殖システムを開発することで、世界的なたんぱく質不足の解決と、国内の水産業及び地域経済の活性化を図ります。

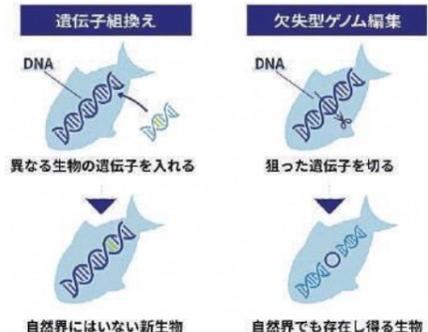
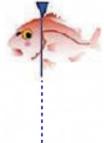
リージョナルフィッシュの技術

22世紀鯛

可食部
1.2倍
UP
飼料
2割減



養殖マダイ



京都・知恵アントレ賞

iPS細胞を応用した
心不全の再生医療

iHeart Japan(株)
代表取締役社長
角田 健治 さん



表彰式や受賞後のサポーター企業とのマッチングをきっかけに、ライフサイエンス分野に関心のある新規事業担当者等との接点を持つことが出来ました。

一朝一夕で結実するものではありませんが、中長期的な協業を目標に面談を続けています。

事業内容

ドナー不足等により治療を受けられない心不全患者へのiPS細胞を応用した新たな治療法の確立を目指します。



京都・知恵アントレ賞

生物判定AIと
生物分布ビッグデータを用いた
生物多様性市場の創出

(株) バイオーム
代表取締役
藤木 庄五郎 さん



産業支援機関とのワンストップ相談会やサポーター企業との個別マッチング等を通して、様々な新規事業担当者と繋がるのが魅力です。

小学生等を対象とした生物多様性を学ぶイベントの共同開催にもつながりました。

事業内容

国内最大級の総合生物情報プラットフォームを構築し、日本主導の生物多様性保全産業を創出します。



京都・知恵アントレ賞

働く女性のココロと
カラダを支える
「Flora for Biz」

Flora(株)
代表取締役
クレシェンコ アンナ さん



サポーター企業の人事担当者等から頂いたフィードバックをもとに、サービスのブラッシュアップに取り組んでいます。

また、表彰式をきっかけに接点が出来た大手企業ともフェムテックサービス開発に向けて協議を続けています。

事業内容

『Flora for Biz』では、サーベイアプリ・セミナーを用いて、組織のリテラシー向上・セルフケア/ラインケア促進を通じ、女性活躍推進をサポートします。



サポーターメッセージ



(株)大丸松坂屋百貨店
大丸京都店 営業推進部
中村 聡 さん

2018年から社会貢献事業「KKP (古都ごとく京都プロジェクト)」の取り組みを開始し、京都発祥の百貨店という自負のもと、京都の伝統や文化を守り伝えながら地域を盛り上げることを目指しています。

リージョナルフィッシュさんとは、持続可能なライフスタイルを提案するべく、新たな食を通じた取り組みの協議を進めています。

また、未来を担う子供達へSDGsや伝統文化等、様々な学びの機会を提供する「だいまるきょうとっこがくえん」で、バイオームさんと生物多様性を学ぶイベントを計画しています。



西日本電信電話(株)
京都支店 事業推進室
矢賀部 千恵子 さん

ICT (情報通信技術) を活用し、より幅広い地域課題の解決にチャレンジしており、社会の発展や持続的成長 (SDGs) に貢献する存在「ソーシャルICTパイオニア」であることを目指しています。

あらゆる情報や変化を読み取り、先を考え・進むという新たな領域へのチャレンジは、容易なことではありませんが、「未来を創る」ためには必要なことです。「少子化・教育改革」「観光・まちづくり」「自然災害対策」等の領域で新たな価値を一緒に生み出していけるようなスタートアップとの出会いを期待しています。

審査委員長メッセージ



京都商工会議所
副会頭 齋藤 茂
(株)トーセ代表取締役会長

京都商工会議所創立140周年という記念すべき節目の年に創設した「京都・知恵アントレ大賞2022」には、エネルギーや環境、食糧、健康や教育等、様々な社会課題に着目した82件ものご応募を頂きました。

現在、サポーターを中心に京都経済界が一丸となって、受賞者の製品・サービスの社会実装を応援しており、少しずつ共創事例も生まれつつあります。皆さまのご応募をお待ちしています。

DATA
京都・知恵
アントレ大賞
2022

